

皆さんの「気になる！」にお答えします

新型コロナウイルスワクチン3回目接種



庄原市新型コロナウイルス感染症対策本部 ☎0824-73-1137

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種(追加接種)が、12月1日から始まりました。追加接種について、多く寄せられている質問にお答えします。(令和3年12月20日時点の情報です)

Q1 追加接種の対象者は？

A 2回の接種を完了した18歳以上の人を対象です。

Q2 いつから追加接種を受けることができますか？

A 2回目接種を受けた日から、**原則8カ月以上経過した人**は受けることができます。ただし以下に該当する人は8カ月以上の経過を待たずに接種できます。

①6カ月経過後に接種可能

- ・医療従事者、高齢者施設などの入所者と従事者
- ・通所サービス事業所の利用者と従事者
- ・病院および有床診療所の入院患者

②7カ月経過後に接種可能

- ・①以外の65歳以上の人(2月以降実施)

Q3 追加接種はいつから予約できますか？予約はどのようにすればよいですか？

A 接種券が届いた人は、接種の予約をすることができます。予約方法は、接種券同封の案内文書へ詳しく記載しています。必ずご確認ください。

Q4 どこで受けることができますか？

A 市が設置する集団接種会場で接種を受けることができます。また、市内医療機関での接種は、4月ごろから実施する予定です。

Q5 接種券はいつ届きますか？

A 2回目の接種時期に応じて、下記の予定で市から順次発送します。

- ・6月、7月に2回目接種 1月中に発送
- ・8月に2回目接種 2月中に発送
- ・9月以降に2回目接種
6カ月が経過する月の末日までに発送

Q6 どのワクチンが使用されますか？

A 追加接種では、mRNAワクチン(ファイザー社または武田/モデルナ社のワクチン)を使用します。

Q7 1回目、2回目と異なる種類のワクチンを接種(交接種)した際の、副反応が心配です。

A 追加接種で同じ種類のワクチンを接種した場合と、交接種をした場合とを比べたところ、副反応は同程度であり、大きな差はなかったと報告されています。

※追加接種では、1回目、2回目に受けたワクチンの種類に関わらず、mRNAワクチンを接種することが適当であるとされています。諸外国でも、多くの国が交接種を認めており、すでに接種を進めています。(厚生労働省ホームページより)

▶ 庄原市に転入した人へ

2回の接種を受けた後に庄原市へ転入した人は、追加接種用の**接種券の発行申請が必要**です。

追加接種を希望する人は、庄原市新型コロナウイルス感染症対策本部(☎0824-73-1137)へご連絡ください。

▶ 県外で接種を受けるには

かかりつけ医に通院している、進学のために下宿しているなど、やむを得ない事情がある場合は、県外の自治体や医療機関で接種を受けることができます。

手続き方法は、接種を希望する市町村または医療機関へお問い合わせください。

▶ 追加接種の対象となる皆さんへ

国内で接種が進められているワクチンは、高い発症予防効果があり、感染や重症化を予防する効果も確認されています。しかし、接種後の時間の経過とともにワクチンの有効性は低下します。接種を希望する人は、ワクチンの種類に関わらず、薬事承認されたワクチンを接種できる機会に接種することをお勧めします。